

相談室だより (米の山・みさき)

2018年3月

みなさん、こんにちは。3/15まで米の山病院・3/16からみさき病院のさかぐちです。

入職10年目、連携室にきて6年目にして、初めてのみさき病院での勤務となります。異動することへのドキドキはもちろんです、米の山病院での業務に心残りが消えません。精いっぱい申し送りをしながら、自分の支援の振り返りをしていかななくてはなりません・・・さみしいですが、みさき病院に異動しても、さらに成長できるようにいろんなことを吸収していきたいと思います。

私の娘もこの春から「小学1年生」。私も同じく「みさき病院1年生」となりますので、娘に負けなように頑張っていきたいと思います。

【退院後訪問・・・】

私が担当している米の山病院・回復期リハビリ病棟では、以前から退院後訪問を主に病棟師長と不定期で行っていました。退院後の患者さんに会うことで、自分たちの支援の振り返りもできますし、次の支援に活かしていくこともできます。2月からは毎月定例で行くことにし、早速スタートしています。

3月にうかがった方は60代女性で脳出血2回目の発症で入院されていた方です。右片マヒ・失語症があられ、介護保険の認定は要介護4。リハビリの拒否も多く、全面的に介助量の多い方でした。病棟にいらっしゃるときは、「帰りたい、帰りたい」とよく泣いておられ、車いすを少しずつ、本当に少しずつ動かしながらエレベーター前まで移動されていました。退院から約3か月後、どのように過ごされているか、病棟看護師と訪問しました。お顔を見るまではドキドキ・・・

玄関前には昇降リフトが置かれており、ご主人が出迎えてくださいました。ご主人と義理のお母さんとの3人暮らしで、この日は娘さんもいらっしゃいました。

「こんにちは～」とおそろおそろお部屋へ入ると・・・

にっこり、とびっきりの笑顔！！！！

入院中には見ることのできなかつた、幸せそうな笑顔でした。

介護保険利用は福祉用具のレンタル・購入、住宅改修のみで、他院の外来リハビリに週5回、ご主人の送迎で行かれているとのことでした。入浴もご主人や娘さんの支援で毎日入られており、介護疲れがないか確認すると、ご主人は「しょんなかですもんね」、娘さんは「やれるとこまでやってあげたいです」と笑顔。失語症があり、なかなか言葉が聞けなかつた本人さんも「ありがとう、ありがとう。すいませーん」とはつきりとおっしゃっていました。

たまに、娘さんと外出し買い物へ行かれており、外食したときは家にいるときよりも上手に箸を使って食べておられるとのことでした。



今後の夢は「ハワイへ行くこと」だそうで、とっても嬉しそうに話されていました。このように退院後訪問を行うことで、入院中に帰りがたがっていらっしやった気持ちがようやく理解できたように感じます。今後、ご家族の介護疲れが出てきたときに、相談してもらえるような関係性を築いていきたいと思いました。



【小規模多機能施設・いまやまの家の取り組みの紹介・・・】

小規模多機能施設いまやまの家では、「認知症カフェ・あじさい」が毎月第4火曜日に開催されています。カフェが始まったころ、お邪魔したことがあるんですが、現在は近所の方たちが「自主的」に参加されるようになってきているとの話を聞きました。

活動内容は、認知症の勉強をしたり、認知症予防を目的としたニュースポーツをしたり、もの忘れ検診をしたり・・・キーワードは「自主的！」です。

最近、旦那さんを亡くされ引きこもりがちになったAさん（女性）。遠方の娘さんが施設入所の申し込みをされたようですが、相談を受けた施設の職員さんは、まだまだお元気で、支援があれば在宅での生活が可能ではないかと思い、いまやまの家に相談されたようです。近所ということもあって、何度か訪問していたようですが、Aさんは警戒心が強く、あいさつをするくらいの関係性。いざ、サービスとして関わる時になると、いまやまの家の職員を「どろぼう」と思いこまれ、介入できない状態だったとのことでした。

このことを「認知症カフェ・あじさい」の中で、地域の方に相談したところ、Aさんの隣に住んでいらっしやった方が、次のカフェの日にAさんを家から連れ出して来られたとのことでした。カフェに参加したことで、Aさんのいまやまの家の職員に対するイメージが、「どろぼう」から「先生」に変わり、在宅生活の支援を始められたとのことでした。

今では毎日いまやまの家に歩いてこられるようになり、おひとりでご過ごされる不安が和らぎ、ご家族も安心しておられるとのことでした。

ホーム長の「地域を支えるのは地域であり、私たちはそれをつなぐ場を作ったり、後方から支援したりしていくことが地域包括ケアなのではないか」という言葉が印象的でした・・・



次回4月号は
くろさき苑の小出です！
乞うご期待！